

Story 7

恋の花火を打ち上げろ

9体それぞれの思いが交差し、To LOVEる続きの恋模様。

星原ふるさと夏祭り当日、『けさ姫』のもとに怪しげな矢文が届いた。

「雄龍雌龍の岩deマツ☆」

着付けもそこそこに、はやる気持ちを抑えきれず雄龍雌龍の岩へ走る『けさ姫』。

夕映えに染まる伝説の地、佇む1体のシルエット、それは!?!☆

暮れゆく中種子の空に映えるのは

エンドロールと恋花火...



町民歌

昭和36年
中種子町民歌制定委員会製作

1. 樟の葉ずれのさわやかに
南の風の光る里
ここに楽土の夢をおい
むすぶ二万の玉の汗
ああ力あれ中種子町

2. ゆたかな土と人の和と
祖先のいのち住むところ
道ひろびろと野はひらけ
文化の翼とびかよう
ああ躍進の中種子町

3. あすを呼ぶ声村々を
流れる唄に山彦に
とがまも光れ土も湧け
いま建設の意気たかく
ああ意気たかく中種子町

Event

イベント



よいら〜いき祭り

例年8月上旬に行われる中種子町最大のイベント。正調踊りや夜の舞台発表・花火の打上などで夜遅くまでにぎわう。よいら〜いきとは「みんな一緒になって」という意味で、旭町通りの商店街を中心に開催される中種子の夏の風物詩。



毎年恒例の星原地区に親しまれている夏祭り。地域住民が準備した屋台がところ狭しと並び、毎年多くの観光客が訪れる。子ども神輿やちびっこスイカ早食い競争など、子どもたちが主役となる企画が大人気。

星原ふるさと夏祭り



中種子町の行事

中種子町の一年は、四季折々の美しい自然と歴史ある伝統文化で彩られる。年の始まりは町祈祷、福祭文などで一年の無病息災、豊作などを祈願。春の田植え期、青々とした稲穂が黄金色になると、いよいよ夏到来。「よいら〜いき祭り」などのイベントでは、「鉄砲伝来の地・種子島」ならではの火縄銃試射による号砲で開始。夏が終わると、町民体育祭や農林漁業祭などイベント盛りだくさん。中でも願成就祭では、太鼓や唄に合わせた勇壮な踊りから奥ゆかしい踊りまで、これまで地域で守り伝えてきた郷土芸能が披露される。

なかたねさくら祭り



例年2月に町内商工観光業者が中心となって実施。暖流桜が咲き誇る中、演奏やダンスの舞台発表、出店、抽選会などで賑わう。

もののふ祭り



多彩な体験活動を通じて、大人も子どもも遊びながら歴史・文化を学べる異世代交流の場として人気を博している。中種子火縄銃保存会主催。

町民文化祭



町の芸術の祭典である文化祭では、絵画や書道などの展示、伝統芸能や舞踊、ダンスなどの舞台発表が行われる。

Event calendar

1月

二十歳のつどい
消防出初式
中種子町武道大会

5月

種子島縦断親子ふれあいウォーク

7月

海水浴場 海開き
県体熊毛地区大会
各地区六月灯

8月

よいら〜いき祭り
各地区精霊送り
ウミガメ放流体験



9月

小学校・校区合同運動会
中学校体育祭

10月

各地区秋季大祭・願成就祭
町民体育祭
中種子町相撲大会



11月

農林漁業祭
「生涯学習町民フェア」町民文化祭
町内駅伝競走大会
種子島相撲大会

12月

親子ふれあいスポーツ大会